

Simposio Internacional
APROXIMACIÓN INTERDISCIPLINARIA
A LOS CONFLICTOS EN TORNO
A LOS DISCURSOS ANDINOS
2009.12.8 MAR-12.10 JUE



国際シンポジウム
アンデス言説をめぐるコンフリクト

語りつがれた「新文字世界アンデスにまつわる言説」と歴史の実態との乖離や「言説」をめぐる葛藤・摩擦・対立・競争の内実を迫り、コンフリクト研究の現代性を解きあかす
参加無料・使用言語 | 原則としてスペイン語 (通訳なし)

12.8 | 火 | 12.9 | 水 | 10:00-18:15

国立民族学博物館 (吹田市万博公園内) 2階第6セミナー室
電話にて事前予約をお願いします

06-6879-4046 | 大阪大学大学院人間科学研究科内グローバルCOE事務局

12.10 | 木 | 12:15-18:00

大阪大学大学院人間科学研究科 ユメヌホホール (吹田キャンパス・東館2階207講義室)
事前予約不要

主催 | 大阪大学大学院人間科学研究科・大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点」・国立民族学博物館 協賛 | ベルー共和国大使館



「インカ帝国論」や「インカ=ユートピア論」に代表される、先スペイン期およびスペイン支配期のアンデスの歴史をめぐる言説は、“大航海時代”のヨーロッパで喝えられ、それ以後現在にいたるまで長く語りつがれてきた。しかし、その「アンデス言説」が先住民インディオとは無縁な世界で創出されたことや、現在にいたるまで、数々のコンフリクトを惹起しながら変容してきた事実はあまり知られていない。今回のシンポジウムは、アンデス研究に携わる海外の著名な研究者と日本の研究者が一堂に会し、考古学・人類学・歴史学の立場から、アンデス言説の創出・発展・変容過程で生じた多様なコンフリクトの真相に迫り、その歴史的意味を議論する画期的な試みである。

参加者

Catherine Julien キャサリン・ジュリアン
アメリカ・ウェスタン・ミシガン大学教授

Francisco Hernández Astete フランシスコ・エルナンデス・アステテ
ペルー・カトリック大学准教授

Hernán Amat エルナン・アマット
ペルー・サン・マルコス大学教授

José Luis Martínez ホセ・ルイス・マルティネス
チリ大学教授

Kenneth Mills ケニス・ミルズ
カナダ・トロント大学教授

María Clara López Beltrán マリア・クララ・ロペス・ベルトラン
ボリビア・カトリック大学教授

Peter Kaulicke ペーター・カウリケ
ペルー・カトリック大学教授

関 雄二 国立民族学博物館教授

柴田 秀藤 大阪大学大学院人間科学研究科教授

網野 徹哉 東京大学大学院総合文化研究科准教授

吉江 貴文 広島市立大学教授

清田 のぞみ 大阪大学非常勤講師

小山 朋子 大阪大学非常勤講師

土井 正樹 国立民族学博物館海外研究員

佐藤 吉文 国立民族学博物館海外研究員

八木 百合子 総合研究大学院大学博士後期課程



ご予約・お問い合わせ先

大阪大学大学院人間科学研究科内グローバルCOE事務局
06-6879-4046 gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2

12.8 [火]

国立民族学博物館 2階第6セミナー室 (事前予約制)
総合司会 柴田秀藤 大阪大学大学院人間科学研究科教授

開会式 10:00 ~ 10:30

開会挨拶

須藤 健一 国立民族学博物館長

三浦 利章 大阪大学大学院人間科学研究科長・教授

栗本 英世 グローバルCOEプログラム副ディレクター
大阪大学大学院人間科学研究科教授

第一部 海外研究者による報告

10:30 ~ 12:00 フランシスコ・エルナンデス
ペルー・カトリック大学准教授

12:00 ~ 13:30 ホセ・ルイス・マルティネス
チリ大学教授

15:00 ~ 16:30 マリア・クララ・L. ベルトラン
ボリビア・カトリック大学教授

16:45 ~ 18:15 ケニス・ミルズ
トロント大学教授

12.9 [水]

国立民族学博物館 2階第6セミナー室 (事前予約制)
総合司会 関雄二 国立民族学博物館教授

10:00 ~ 11:30 ペーター・カウリケ
ペルー・カトリック大学教授

11:30 ~ 13:00 キャサリン・ジュリアン
ウェスタン・ミシガン大学教授

14:30 ~ 16:00 エルナン・アマット
サン・マルコス大学教授

第二部 『インカ皇統記』出版400周年記念

16:15 ~ 16:45 特別講演
「エル・インカ・ガルシラソとその作品」 柴田秀藤

16:45 ~ 18:15 パネル・ディスカッション
コーディネーター | 柴田秀藤

パネリスト
フランシスコ・エルナンデス
大平 秀一 京大大学教授
坂井 正人 山形大学教授 他

12.10 [木]

人間科学研究科エメヌスホール (東館2階207講義室)
総合司会 柴田秀藤

第三部 若手研究者による報告

司会 網野徹哉 東京大学大学院総合文化研究科准教授

12:15 ~ 13:00 土井正樹 国立民族学博物館海外研究員

13:00 ~ 13:45 佐藤吉文 国立民族学博物館海外研究員

15:15 ~ 16:00 八木百合子 総合研究大学院大学博士後期課程

16:00 ~ 16:45 清田のぞみ 大阪大学非常勤講師

16:45 ~ 17:30 小山朋子 大阪大学非常勤講師

閉会式 17:40 ~ 18:00

閉会挨拶

ペルー共和国特命全權大使 フワン・カルロス・カブニヤイ

懇親会 18:30 ~ 20:30 レストラン 匠

挨拶

大阪大学副学長・理事 小泉 潤二
グローバルCOEプログラム副ディレクター
人間科学研究科教授

各日ともプログラム開始の30分前から受付をはじめます。

各研究者の紹介・報告題目・報告要旨などの詳細は <http://gcoe.hus.osaka-u.ac.jp> もしくは、当日配布されるプログラムとパンフレットをご覧ください。